てごーす日誌 in 庄原　秋はクマに注意！

林業振興課林業振興係☎0824-73-1124

こんにちは！
テゴスのフィールドアドバイザー・佐々木です。
実りの秋はクマの目撃が多くなる時期です。今回はクマに出会ったときの対処法と、クマを集落に呼び寄せないための対策方法をご紹介します。



クマに出会ってしまったら？

第一に、クマと出会わないように注意してください。クマに出会いやすい場所（山林内や沢沿いなど）では、クマ鈴・ラジオなどの音のするものを携行し、できるだけ複数人で行動しましょう。

直近にクマが出没した場所へ近づくことは避けてください。夜間・早朝・夕方はクマの行動する時間帯と重なるため特に気をつけましょう。

それでもクマに遭遇してしまったら、クマとの間に立ち木などの障害物が来るよう、ゆっくり後ずさりし、安全な場所に避難します。クマに襲われた際は、うつぶせになって顔面や腹部を守りましょう。



やってはいけない行動

- 大声を出す
- 背中を見せて逃げる
- 急に走りだす

クマを集落に呼び寄せないために

野菜くずや生ごみは放置せず適切に管理・処分しましょう。塗料や混合油なども蓋をして屋内で保管してください。

柿・栗などの果樹は幹に高さ2メートル以上のトタン板を巻き、クマが登れないようにしましょう。収穫しない果樹は伐採を検討してください。



果樹と畑には侵入防止柵を

クマの侵入防止対策には電気柵が効果的です。正しく設置し、定期的にメンテナンスをしましょう。

クマの隠れ場をなくそう！

クマなどが身を隠す隠れ場をなくすために、山際を草刈り（一定の幅で伐採）して見通しを良くしましょう。

安心安全な毎日のために　庄原警察署からのお知らせ

庄原警察署☎0824-72-0110

冬山での山岳遭難を防ごう！ ～安全で楽しい登山のために～

広島県の雪山は、西部の「芸北エリア」と東部の「比婆エリア」に分かれています。

冬季は両エリアとも気温が氷点下となり、山中では1メートルを超える積雪を観測することもあります。

山岳遭難を防ぐため、体力・技術・経験に応じた山を選び、入山前に現地の気象状況や登山ルートをよく確認しましょう。

少しでも不安を感じたら、無理をせず「引き返す勇気」を持つことが大切です。



冬山登山の注意点・知っておきたいポイント

①無理のない登山計画を立てましょう。

②登山届（登山計画書）を作成し、登山する山を管轄する警察署または広島県警察本部地域部地域課に提出しましょう。万が一の際、捜索活動を円滑に進めることができます。

③登山アプリでも登山届を作成できます。

④登山に必要な装備・服装・食料などを準備しましょう。

⑤現地の気象や山の状況を十分に確認しましょう。

⑥単独登山は大変危険です。複数人で登山しましょう。

⑦熊鈴や熊スプレーを携行するなど、野生動物への対策を徹底しましょう。

⑧広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」の現在地送信機能を活用しましょう。

※電波の届く場所で現在地を送信すると、登録した家族や友人などに居場所を知らせることができます。



登山届・アプリなどはこちらから

●登山計画書（広島県警）

●登山アプリ
・コンパス　・YAMAP

●オトモポリス（広島県警）